

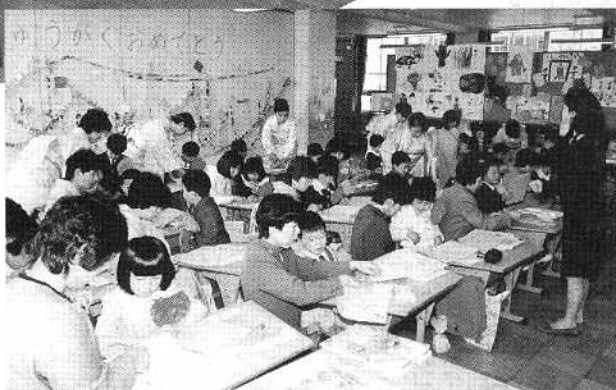


期待と不安を胸に…

“この日が待遠しくて仕方なかった
笑顔いっぱいの子、ちょっぴり不安で
緊張ぎみの子…” 4月6日、小学校
で入学式が行われました。

今年の新入生は総勢41人。入学式で
は、少々固くなっている子もあったよ
うですが、各教室に入りお母さんたち
が後ろに並ぶいつもの笑顔に…。

教科書や勉強道具をたくさんもらっ
た新入生たち。ランドセルに手足の生
えたようなかわいい1年生の登校姿も
春の一つの風物詩です。



お母さんといっしょに教科書のチェック



上級生のお兄さん、お姉さんを前に1人1人紹介

広報 ひがししらかわ

1996
平成8年

4

No.418

人口の動き

—3月末住民登録人口から—
世帯数……………894世帯
人口……………3,347人
転入……………18人
転出……………32人
出生……………1人
死亡……………6人
先月と比較して19人減
昨年の同月と比較して
21人減

架空体験レポート

こもれびの里 わくわく体験ランド

後山全域に広がるこもれびの里に新たに、パターゴルフ場と見晴らしの宿が新設され、一層充実しました。

見晴らしの宿が建設されたのは、こもれびの館の向かいで、今月二十八日からオープン。また、パターゴルフ場は、見晴らしの宿から少し下ったところにでき、十五日から利用が可能です。

そこで、皆さんよりちょっとお先に「Aさん」というレポーターが「架空体験レポート」としてやってみました。

「栓づくりの森の家」

これが今夜の私の宿

こもれびの里に来るのは今回で二



最新機能を駆使した「見晴らしの宿」

度目。以前泊まったのは向かいに建つこもれびの館でした。

今回は、見晴らしの宿というヒノキでできた二階建の建物に泊まらせていただきました。この見晴らしの宿はその名のごとく大変景色のいい場所に建てられています。

玄関を入ると左右に部屋が分かれており、真っ先に左の和室を突っ切り裏窓を開けデッキに出ると、目に入ってきたのは一千級級の連山。

新鮮な空気を胸いっぱい吸って、少しの間太陽の光を浴びていると、鳥のさえずりが心地よく聞こえ、穏やかな気持ちにさせてくれました。

中へ入ると、無性に部屋の間取りが気になり、探索を始めました。和室は六畳と八畳の二間。ここに寝転がっていると東濃ヒノキ特有の木の香りが、私の心により一層やすらぎを与えてく

れました。

玄関から向かって右側へ行くと、床がフローリングになっており、居間、ダイニングルーム、キッチンの仕切りが無いせいか広々と感じました。

キッチンは女性が喜びそうなシステムキッチン、色もグレー調で高級感を醸し出しています。

浴室をのぞいてみると、脱衣所も広めで、シャワー、ジェットバス付。夜が来るのが楽しみです。

二階へ上がってみると、フローリング仕上げの部屋が二つ。

一つは六畳くらいかな、クローゼットもありベッドを置いてちょうどいい広さです。

もう一つの部屋は十五畳くらいあり、宴会でもできそうな広さで、子どもがいても、アコーデオンカーテンで仕切れば大丈夫。

何か、住宅展示場へ来ているようだが、実を言うと、この建物は、モデルハウスを兼ねた宿泊施設なのです。

東白川建築組合の若手グループが、「東濃ひのき東白川の家」をもっと売り出そうと、宿泊をしていただいて、お客さまに良さを知っていただくために、この施設を建てました。

また、お客さまに一層の信頼を得るために建物の構造がわかるよう壁の中や天井裏など隠れたところが見えるように工夫が凝らしてありました。

モデルハウスといっても宿泊施設だから、コテージと同じように、自炊、セルフサービスでお泊りいただけます。こんな家に住めたらいいなあ。

ジャンボ尾崎も

ビックリ!!

翌日、見晴らしの宿から少し下った所にあるパターゴルフ場へ行ってみました。このゴルフ場は、その名のおりパターだけを使って遊ぶ所で、全部で9ホールまであり、パー36。『何のこっちゃ』と言われるかもしれませんが、要するに九つの穴に、三十六回で入れたらあなたはプロ並ですよ、と言うことです。

九つのコースには、それぞれ花の名前が付けられており、その花が植えられ、ちょっとしたしゃべっています。

1番あやめコース。パー4、一四・七局。中央にはバンカー（砂場）があり、コースは二手に分かれています。真つすぐなため、さほど難しいコースではありません。何とかバンカーを避けて、パーで切り抜けました。

続く2番みつばつじコース。パー3。大きく左に曲がっており、”とても三打で入れられるわけがない”と思



いながらパターゴルフ場独特の壁にボールをぶつけ、ピン側へ寄せる作戦をとった。作戦は成功。一打でピン五手前の位置までもっていきました。残りを二打で入れればいいわけだから楽勝楽勝。結果は合計三打でパー。

こんな調子で一人でブツブツ言いながら、三番ほうずきコースをまわりこのゴルフ場の名物4番ささゆりコースへ到着。パー4、二〇・四、距離的にはさほどではありませんが、

右に大きく曲がっています。実はこのコースには秘密の抜け道があります。一打目の位置から真つすぐ打つと穴が二つあり、その穴に入れるとボールがワープし、グリーン上に出てくるという仕掛け。そのため見た目より楽なコースになっています。また、このコースには休憩所があり、まわりを囲むヒノキ林が、太陽の光を遮り、さわやかな風が気分を爽快にさせてくれます。

5番はなのきコースも難なくまわり、続く6番ホールはパー4、一九・二、コース自体は真つすぐですが、登り斜面となっており、グリーンの向こうには「ズッてらっしゃい」と言わんばかりにバンカーが大きな口を開けています。

夜間照明も完備されたこもれびのプレイスポット!!

7番こぶしコースは、パー15のロングコース。グリーン手前で少し右に曲がっており、ボールを打つ位置から直線上にバンカーもあります。このバンカーは浅いため、直接グリーンに乗せることも可能です。比較的楽なコース設計になっていますから、スコアを縮めようとするならこのコースが狙い目です。

8番むくげコース。パー3の短いコースですが、このゴルフ場で最もグリーン上に起伏があり、なかなか

ボールを穴に入れることができず、思わずじれったくなりそうなコースです。やっと最終9番やまぶきコースに到着。パー5のロングコースだが、お客さんのことを考慮した設計で、優しいコースになっています。ここを四打で終了し、穴からボールを取り出し、歓声を体いっぱい受けながらギャラリィに向かって投げる……、なあってやってみたいものですね。

なんと、

広葉樹が三十八種類

パターゴルフ場の1番コース手前から左に折れると、どんぐりの小径と名付けられた二百ほほどの散策道があります。その道を歩いていると、あるわ広葉樹がいっぱい植えられているではありませんか。

イチイ、イチヨウ、ブナ、クリ、トチの木、クヌギ、カヤ、んとわかんなくなってくる。何と三十八種類。春には木の芽が、秋にはあたり一面色鮮やかになるのが、待遠いような気がします。

また、休憩所も設けられ、景色も最高。

もう少し歩くと、何だか見慣れぬ物

体が、それもそのはず、昔、山の伐採した木を搬出するために使ったといわれる修羅、木馬、簡易索道が再現して作ら

れている。

今でこそ、動力やキャタピラ車を使って搬出を行っているが、先祖の人たちの知恵が現在に結び付いているのでしよう。『貴重な勉強をしたなあ』

わずか二百ほ歩いている間に「理科と歴史」を勉強しました。

この周辺一帯は「こもれびの里わくわく体験ランド」と名付けられ、パターゴルフ場から古いもの館に続く、こもれびの小径(延長二百ほ)や総合グラウンドに続く、はなのきの小径(延長百七十ほ)を散策してみるのも見逃せない。

こうして、わたしの架空体験レポートは終わりますが、一度あなたも来てみる価値はありそうです。

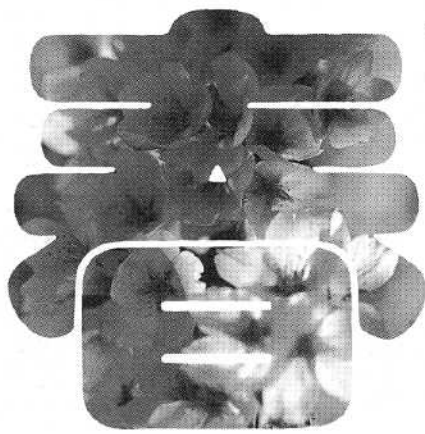


昔、木の搬出に使われた木馬 (キンマ)

わくわく体験ランドの利用についての問合せ・申込みは

こもれびの館へ

05747(8)3222



であいのけ わかれのけ

長い間おつかれさまでした

平成八年度の消防団入退団式が、三月二十三日はなのき会館で行われ、十四人の皆さんを送り出すとともに、十二人の皆さんを新たに迎えました。昨年からはなのき会館を使用して夜間に行っている入退団式。

式典では、退団された十四人の皆さんに感謝状と記念品が贈られ、退団者を代表して、十三年間在団された中島甲子生さん（西洞）が謝辞を述べられました。また、新入団者への辞令交付の後には、栗本喜巳明さん（柏本）が代表して入団の誓いを力強く宣誓。四月からはこの新しい戦力を加えて、より一層消防団活動の充実が図られます。入退団者と新年度の幹部辞令を受けた皆さんは次のとおりです。（敬称略）

◆退団された人（十四人）

【本部】副団長 中島甲子生、小池毅
樋口章久 分団長 安江良浩

【ラッパ隊】部長 安江雅明 班長 鈴木礼二

【第一部】分団長 中島泰幸 部長 熊崎昭彦、安江道彦

【第二部】副分団長 安江好弘 部長 安江一真、田口正昭

【第三部】副分団長 安江博文 部長 安江忠

◆入団された人（十二人）
【ラッパ隊】安江太一（中通）、早瀬

功助（中通）



村長から感謝状を受ける退団者の皆さん

【第一部】山路達也（平）、安江明凡（平）、安江順貴（下親田）

【第二部】栗本喜巳明（柏本）、村雲浩二（加舎尾）

【第三部】曾我道弘（陰地）、村雲滝夫（陰地）、松岡丈浩（栃山）、桂川恒裕（黒淵）、山田功（黒淵）

◆幹部辞令を受けた人

【本部幹部】団長 安江美好 副団長 高井三郎 本部長 古田節也 ポンプ部長 稲垣進 同次長 田口幸生 訓練部長 松岡昭信 同次長 安江敏治 警備部長兼ラッパ部長 古田俊之 予防部長 村雲陽司

【本部】本部部长 伊藤保夫 本部副部長 安江任弘

【ラッパ隊】隊長 村雲佐江樹 副隊長 早瀬尚史

【第一部】部長 安江誠 副部長 古田雅彦、安江友則

【第二部】部長 安江弘武 副部長 小池謙二郎、安江雅彦

【第三部】部長 安江秀利 副部長 今井稔、長谷川正利

今年1年 よろしく願い します

各団体等役員紹介

平成八年度の各種団体長や役員の皆さんが決まりました。

この四月から皆さんの代表としてご苦労を願うことになったのは、次の皆さんです。（敬称略）

区長

【神土】河田 廣道（西洞）再任

【越原】牧野 吉貴（日向）新任

【五加】今井 猛夫（柏本）新任

◆事務嘱託員 組長

【神土】大口 古田伸幸 平 田口虎彦 下親田 村雲計明 上親田

安江利英 中通 田口義則 神付 早瀬寛 中谷 今井仙二 加舎尾 今井稔 西洞 今井芳行

【越原】曲坂 安江守夫 日向 桂川晴雄 陰地 粥川清吾 栃山 安江一美 黒淵 熊沢健 大明神

安江一美 黒淵 熊沢健 大明神

紹介します新しい先生

今年も四月一日付けで教職員の人事異動がありました。異動のあった先生方は次の皆さんです。

【転出された先生】（敬称略）

「東白川小学校」教諭Ⅱ岩腰清（中津川市第二中へ）、田中真（川辺西小へ）、若尾知加（今渡南小へ）、渡辺繭子（蜂屋小へ）▼養教Ⅱ西久保夕子（蜂屋小へ）▼事務Ⅱ村雲美知子（白川中へ）

「東白川中学校」教頭Ⅱ中原克仁（京町小へ）▼教諭Ⅱ松澤朗（多治見中へ）、田口勝幸（加子母中へ）▼事務Ⅱ広瀬琢也（御嵩小へ）▼講師Ⅱ飯田美鈴（坂本中へ）

【転入された先生】（敬称略）



教諭 村井 一雄
（岐阜市）
関市下知小から
39歳



教諭 桂川こずえ
（東白川村）
再採用
30歳



教諭 早川 英勝
（福岡町）
新採用
22歳

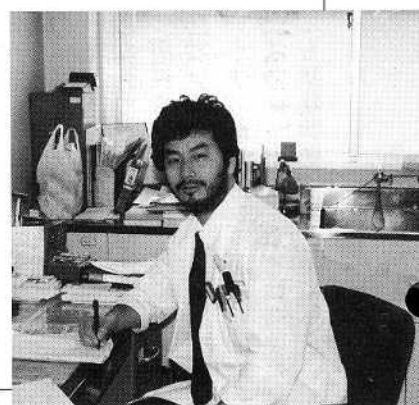


教諭 平工 美香
（岐阜市）
新採用
25歳

新しいお医者さんです

村の健康管理にご尽力下さった大澤耕太郎先生の後任として、この四月から、下呂温泉病院にお勤めだった北川浩司先生が東白川病院の院長として着任されました。

「これまででは、村で重症の患者さんが出た場合は、下呂病院に運ばれてくるのがほとんどでした。今後は、そういったケースでもできるだけこの病院で対応できるよう看護体制の充実や最新医療機械の導入、医



師の確保などを行ってレベルアップを図っていききたい」と意欲満々の話を聞かせてくださいました。



講師 日下部花子
（加子母村）
臨時
23歳



養諭 藤井 誠子
（白川町）
白川町黒川中から
37歳



事務 熊崎真知子
（白川町）
白川町佐見中から
43歳



教頭 村雲 芳明
（東白川村）
八百津小から
47歳



教諭 吉田英太郎
（岐阜市）
各務原市鶴沼中から
30歳



教諭 板津 英文
（富加町）
美濃加茂市東中から
26歳



教諭 清水 也人
（岐阜市）
新採用
23歳



講師 後藤恵美子
（八百津町）
臨時
27歳



講師 安江 憲子
（美濃加茂市）
臨時
22歳



事務 田口小百合
（白川町）
白川小から
32歳

Ⅱ安江憲八

【五加】柏本Ⅱ安江敏夫▼宮代Ⅱ安江繁美▼大沢Ⅱ今井弘▼下野Ⅱ熊崎喜十▼久須見Ⅱ古田一巳

◆PTA

【小学校】会長Ⅱ安江正孝（大口）

▼副会長Ⅱ安保泰男（大沢）、杉山信男（大沢）

【中学校】会長Ⅱ田口和道（加舎尾）▼副会長Ⅱ野村孝（柏本）、今井日出明（下野）

◆子ども会

会長Ⅱ安江正樹（平）▼副会長Ⅱ中島甲子生（西洞）、安江誠（大明神）、今井建夫（宮代）

◆高校生保護者会

会長Ⅱ村雲義英（中谷）▼副会長Ⅱ栗本義和（柏本）、今井武司（陰地）

◆婦人の会

会長Ⅱ加藤寿子（栃山）▼庶務係Ⅱ桂川よし（陰地）▼神土支部長Ⅱ村雲英子（神付）▼越原支部長Ⅱ桂川幸（黒淵）▼五加支部長Ⅱ今井儀子（宮代）

おし せ ら

こんにちは 社協です

毎月一回開催している「心配ごと相談所」を本年度も昨年と同様に行います。毎月二人の民生委員さんが、相談員として担当しているこの相談所、内容は、固く守られますので、安心して利用ができます。相談日や場所については、有線放送でお知らせしますので、一人で悩まず、相談所に気軽ににお出かけ下さい。

防霜ファンを お使いの皆さんへ

お茶の季節が近づき防霜ファンが稼働する時期がやってきますが、ご使用の際には必ず次のことをご確認下さい。

- ①施設の点検と試運転は必ず行い、ファンの回転確認をして下さい（試運転は、使用直前をお願いします）。
- ②万一、不良箇所発見の場合、直ちに修理して下さい。
- ③ファンが故障した場合のメーカー代理店、電気工事店等関係箇所の連絡先を再確認し緊急時に備えて下さい。
- ④停電の際、自動的にスイッチが「切」になる機種があります。電気の回復後、スイッチが「入」になっていることを必ずご確認ください。

※もし、異常を発見されましたら、すぐにメーカー代理店か電気工事店または、最寄りの中部電力へご連絡下さい。

【中部電力様】

☆金山サービスステーション
☎〇五七六（三三）二〇五四

成分献血に ご協力を

☆白川サービスステーション
☎〇五七四七（八）一〇七四

献血には、血液中の血しょうや血小板を取り出し、赤血球等の成分は体内に戻す「成分献血」と血液全てを献血する「全血献血」とがあります。輸血を受ける患者さんにとって最大の問題は輸血による副作用です。成分献血、四〇〇ml献血により輸血を行う場合、二〇〇ml献血に比べ小人数の血液で間に合うことになり、感染症への感染や副作用の可能性を大幅に軽減できます。より安全で効果的な輸血を行うために健康なあなたのが成分献血、四〇〇ml献血へのご協力をお願いします。

私たちの体内を流れている血液量には個人差がありますが、体重五〇kgの男性では、四〇〇〇ml、女性では三五〇〇mlといわれています。医学的には、体内の血液量の一五割以内が失われても問題ない

といわれており、また、成分献血は、最も回復が遅いといわれる赤血球をお返しするので身体への負担も軽い安全な献血方法です。

「夢けいさつ21絵画 コンクール」の募集

岐阜県警では、平成二年から実施している「ちびっこ夢体験シリーズ」の一環で、小学生の絵画を募集しています。

◆募集期間／平成八年四月十五日（月）～五月三十一日（金）

◆テーマ／

①現実の部「わたしの街を守るけいさつかん」→実際に見た警察官の仕事の様子
②夢の部「未来を守るぎふけんけいさつ」→二十一世紀の警察署の建物や警察官の仕事の様子

◆対象／小学校四～六年生

◆応募方法／四つ切りの画用紙に作品を描き、小学校にある応募用紙に必要事項を記入して作品に添え、加茂警察署または駐在所まで出して下さい。

科学技術週間 〇〇4月15日～21日

すごいね 科学って
たのしいね 科学って



保健婦だより

「食事は健康づくりの柱」
元気なからだをつくるには、栄養・運動・休養が基本です。
「栄養バランスを考えて食べよう」とか「一日に三十種類の食品を摂ろう」など、日ごろ聞き飽きるほど耳にする言葉です。
バランスの取れた食事をするためには、次の点に気を配りましょう。

- ①好き嫌いをなく食べること。
- ②過不足なく食べること。
- ③たくさん種類の食べ物を食べること。
- ④規則正しく食べること。
- ⑤お酒とタバコはほどほどに。

ご利用下さい 東西医学ヘルスドック

県立下呂温泉病院では、従来の西洋医学を中心とした健康診断に、良導絡測定（つば測定）、食養膳（健康医食）等東洋医学をとり入れた「東西医学ヘルスドック」を行い、成人病の予防と早期発見を通して皆さんの健康づくりのお手伝いをしています。一度検査されますようご案内します。

☆各ヘルスドックのご案内

※予約制により、祝日、年末年始を除き実施。◆は女性日。

【一日ドック】◆火曜日
・検診日／毎週月～金曜日
・料金／三万七千五百円

・検診項目／X線検査（胸部、胃、十二指腸）、心電図、腹部超音波検査ほか

【東西医学ヘルスドック】
・検診日／一日目が毎週月～木曜日、二日間（◆月曜日）
・料金／五万九千円

・検診項目／一日ドック項目に加え、骨粗しょう症検査、良導絡測定、食養膳ほか

【脳ドック】◆火曜日
・検診日／毎週水～金曜日
・料金／四万一千二百円

・検診項目／MRI検査（脳動脈瘤等の検査）ほか

けいじばん

【戸籍】（敬称略）

● 誕生おめでとうございます

（平）＝上田 浩之^{けんじん}
真由美

● おくやみ申し上げます

馬淵 ちげ 86歳（栃山）
新田百合子 44歳（平）
村雲 路雄 78歳（神付）
井戸 千代 86歳（柏本）
今井 時郎 90歳（平）

【善意】（敬称略）

【中学校整備指定寄付】

現金100万円＝笹俣勇夫（春日井市）
現金75,000円＝昭和26年度卒業生有志一同

【社会福祉施設整備指定寄付】

現金20万円、アルミ製車イス2台、ギャジベッド3台、エアーマット2セット＝美濃加茂社会福祉協力会
【社会福祉協議会へ】

現金5万円＝（故）安江正勝（平）
現金92,777円＝昭和23年度神土小学校卒業生
現金20万円＝馬淵陽祐（栃山）
現金42,000円＝匿名
現金334円＝匿名
現金30,000円＝今井勇（陰地）
現金20万円＝村雲當正（神付）
車イス1台＝有瑠美会

【神土保育園へ】

絵本8巻＝松澤明（多治見）

【越原保育園へ】

カメラ1台＝平成7年度卒園児保護者一同
ビデオテープ19巻＝平成7年度卒園児保護者会退会者

☆予約申込先／下呂温泉病院
健康診断室 ☎五七六（二五）
五五五六まで

長寿切手・長寿書簡 をプレゼント

郵便局では、お年寄りの皆さんに、より一層郵便を利用していただくため、去る三月二十一日から「長寿切手」と「長寿書簡」を発行し、期間中、申し出のあった対象となる皆さんに各五枚ずつプレゼントしています。

◆受付期間／平成八年三月二十一日～同年七月一日
◆対象者／満七十歳以上の方
受付期間中に満七十歳と

なる人を含みます。
◆申込方法／最寄りの郵便局に国民健康保険証や運転免許証など生年月日を認める公的資料を持参しお申し込み下さい。

※詳細は、東白川郵便局、美濃越原郵便局へお尋ね下さい。

大切に使う生かす みんなの土地

四月は「土地月間」です

◆土地基本法

さまざまな活動の基盤として不可欠である「土地」は、私たちの大切な資産であり、資源です。

土地基本法では、総合的土

地対策を進めるため、四つの基本理念を定めています。

①公共の福祉が優先
②適切・計画的な利用の必要性

③投機的な土地取引の否定

④土地の価値増加による利益を適切な負担により社会還元

◆平成八年地価公示を発表

地価公示により、適正な土地価格を公表します。

土地を売買するときの参考にして下さい。

◆土地取り引き（売買など）

村内で一万平方メートル以上の土地を取り引きする場合には、事前に届け出が必要です。

※詳細は、企画財政課まで。

TOPICS

歌

歌と話で観衆魅了
アグネスおしゃべりコンサート



笑いと感動のたのしいおしゃべり

去る三月十日、はなのき会館にアグネスチャンさんを迎えてコンサートが開かれ、約三百五十人の皆さんが来場、会場は熱気に包まれました。

「おしゃべりコンサート」

というタイトルの付けられた今回の催し。持ち歌はもちろん、童謡などの歌に加え、芸能界へのデビュー当時の裏話や、難民救済などのボランティア活動に参加している話などを交えながらたっぷり二時間のステージとなりました。エンディングでは、アグネスさんが客席まで降り

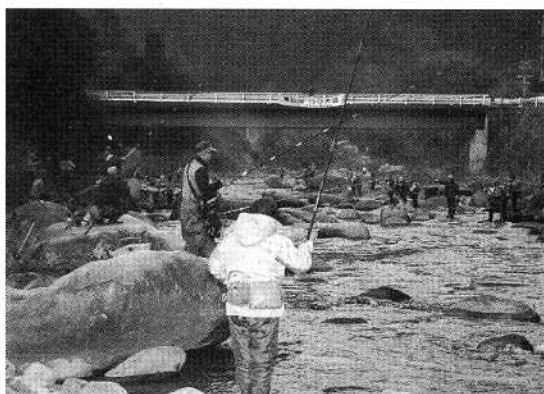
て観客との大合唱もあるなど最後まで大変な盛り上がり。今後ものはなのか会館では年一回こうした催しを計画していきます。



さわやかな歌声のアグネス

魚

釣る人も釣られるアマゴも
驚いた釣り大会に人の波



大会本部前は人気の高い好ポイント

今回で十一回となる「東白川中部あまご釣り大会」が三月十日越原地内を会場に開かれ、清流の女王を求め、村内外から三百五十人を超

える太公望たちが参加、熱戦を展開しました。午前六時の花火を合図にスタートしたこの大会。午前十時の検量まで四時間の最高匹数は、大島克夫さん(名古屋市)の七十六匹。また、大物賞は奥村清隆さん(可児市)の二六・三匹。

大会本部のトマ

ト選果場には、うどんやおでんのバザーが、また今回は瀬音公園で地元陰地の皆さんがし鍋の無料サービスを行うなど心も体も温まった大会となりました。



検量は緊張の連続!

技

匠の国・岐阜県伝統建築家に
今井正明さんが認定

このほど、柏本の今井正明さんが、「匠の国・岐阜県伝統建築家」に認定され、去る二月十六日に県庁において、梶原県知事から授与されました。この認定は、古くから匠の国と知られる本県で、その流れを汲む伝統的木造建築の技を継承し、後継者の育成に実績のある建築大工技能者に与えられるもの。今までに県下で二百三十八人が認定されており、村内では、中通の村雲兵衛さんに続き二人目の快挙。

今井正明さんは、職業訓練指導員や一級建築技師士の資格を持ち、昭和五十八年以来、東白川村商工会建築部会のリーダーとして、後進の指導にあたられ、現在四十人ほどの一級、二級技師士を育て、その努力が今回認められました。

「以前も認定を受ける話がありました。自分分はそれほどの器では無いと固く断りました。今回は、地場産業の発展や若い人たちが目標

を持てるよう

にと、建築組

合や建築部会

からの強い推

薦を受け今回

の認定をいた

だきました。これもひとえにお世話になった皆さんのおかげです」と話してくれました。



喜びの今井正明さん

話題集まれ!

芸

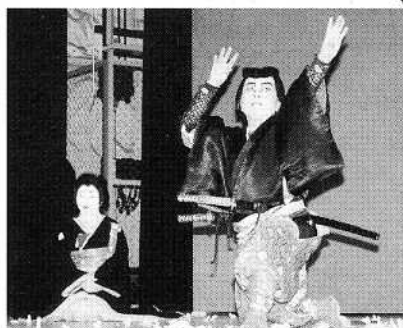
魅せた郷土歌舞伎の

坂祝公演



満員のお客さんの前で演じる役者の皆さん

三月十七日、村の郷土歌舞伎が、坂祝町中央公民館で演じられ、集まった愛好者など約四百人の皆さんを魅了しました。坂祝町にある十二社神社には、県の有形民俗文化財指定の江戸期に建った舞台があり、そこでは昭和の初めまで歌舞伎が演じられていましたが、時代の流れとともに現在は衰退。今回の公演は「歌舞伎の復活」との願いが込められて実現したものです。今回の舞台は、昨秋演じられた「うしろあか」と「かきまが」の「略巻」と「木下陰狭間合戦」の二幕。出演した皆さんは、中高生四人を含む総勢十六人。事前に数日間練習を重ね臨んだ皆さん、会場からは、たくさんのおひねりと惜しみない拍手が送られていました。



型が決って拍手とおひねりが飛ぶ

文

先生たちも頑張っています
教育実践論文に二名入賞

毎年、加茂教育研究所が主催して行っている「教育実践論文」に東白川中学校の山内茂弘先生と上田浩之先生のお二人の作品がそろって入賞されました。

この研究論文は、毎年、四月からの学校での取り組みを原稿用紙約四十枚にわたる論文としてまとめられるもの。今年度、加茂郡下三十校の小中学校の先生たちから寄せられた論文は五十四点。このうち十九点が入賞作品となり、またその中から優秀な作品四点が、岐阜大学教育実践論文への推薦作品となります。山内、上田両先生の作品はこの四点の中に入ったものです。山内先生のテーマは「心が耕され、生きて働く道徳授業をめざして」。上田先生は「情報化社会に対応できる生徒の育成」がテーマ。それぞれ道徳と社会の授業を通しての研究論文ですが、学校での忙しい合い間を縫っての執筆。お正月も返上して取り組まれたとか。こうした努力が大きな成果となりました。



受賞につい微笑む山内先生(左)と上田先生

愛

待望の特別養護老人ホーム
「サンシャイン美濃白川」オープン



いよいよオープン。テーブルにはさみが!

地域住民の期待を一心に背負って、平成五年以来着々と準備を進めてきた、特別養護老人ホーム「サンシャイン美濃白川」が、晴れて四月六日にオープンしました。

衆議院議員藤井孝男議員をはじめ、多数の関係者を迎え盛大に行われた竣工式では、建設にあたった工事関係者に、施設の母体となる社会福祉法人白泉会の理事長野尻眞氏の手から感謝状が贈られたほか、昨年末以来募集を行っていた、シンボルマークの発表も行われ、川をイメージしたSの字と職員の情熱を表す太陽をうまく組み合わせ描いた白川高校の生徒二人の作品が入選し、採用されました。

また、施設入り口に設けられた、記念碑の除幕式も行われました。「愛、夢、輝きの杜」と刻まれたこの碑は、人への思いやり、心の輝きといった施設の目標を掲げたものです。寝たきりや痴呆など重度要介護のお年寄りにも利用が可能なこの施設の入所は、四月十二日から始まっています。高齢化社会を迎えた、私たちの村にとって頼もしい施設の誕生です。



五加神社杵振踊りより

今月の笑顔さん

みんなが公園…のようないページ

「投稿に寄せて」

富士宮市 酒井 かず子（大沢出身）

故郷の道、川、林消え去りて

見晴らしの良き舗道なりゆく

東白川村道路整備

床の間に 父思い出の 三味一つ

生前父が楽しんでいた三味線。現在は

私がもらい受け、大切に……

路のとう 父の晩酌 思いけり

物干しの下に路のとうを見つけ、お酒

の大好きだった父を偲ぶ

踊り子の 幻影見えず 天城越え

天城の川岸と落ち葉を見つめながら歩

いていると可愛い踊り子に会いそう

な気分になせられる

母親の役目も終わり、東京都公務員を定年

退職の人との良きご縁があり、家族の進めも

あって、平成四年ここ富士宮に新築、年寄り

二人での生活です。裏には白糸

の滝を流れる川、庭からはどっ

かり大きな富士山、毎年、三月

一日の釣り解禁には、早朝から

釣り人で川岸はいっぱいいます。

主人と釣りに出掛けて収穫八匹。

竹串に刺し、焼いて食べた味は

ふるさとの山女の味でした。



職場から

駐在所

村の治安

維持にご尽

力くださっ

た小森邦広

巡查部長の

後任に、こ

の四月から

長尾元太郎

巡查部長が

着任されました。

駐在所勤務は今回で二度目。以前、

下呂の駐在所にみえたそうです。

“この村へ来る前は、多治見署に

勤務しておりましたが、出身が上之

保村なので、何か故郷へ来たような

気分です”と第一印象を話してくだ

さった長尾部長。

趣味が鮎かけで、この川にも、何

度か来たことがあるそうで、夏が来

るのが待ちどおしい様子でした。

ご家族は、奥さんと小学五年生の

女の子さんが一人。

とてもやさしそうなイメージの部

長さんでした。



わが家のスター

桂川みなみちゃん

（憲生さん・こずえさん

） 柏木



今月のことば

恵まれた自然に囲まれてゆったりと、大都市よりはるかに豊かな生活を楽しみつづ
しかも全国を相手に仕事ができる時代がまもなくやってくるだろう。

梶原 拓

今月のツーショットは、これ以上無いというぐらい仲睦まじいご夫妻、平の菊田丑夫さん、とめのさんを紹介します。

お二人とも大正十二年生まれの七十歳。結婚して四十四年という仲の良いお二人に、夫婦円満の秘訣をお伺いしたところ、「やっぱり趣味がいっしょやっていうことやね」と、言うご主人に笑顔でうなずく奥さん。

ともに病院勤めをしていたころに卓球を始め、これまで村内外の数々の大会に

出場され、必ずどちらかが入賞されるという実力の持ち主。最近では、お二人ともテニスに夢中になっているそうですが、ビーチバレーや社交ダンスも一緒にやっているとか。

健康については、ご主人が以前、心臓をわずらって入院されたそうですが、「運動をやったおかげで、回復が早かった」と話してくれました。

いつまでも、健康で仲よくスポーツを続けていただきたいおしどり夫婦です。

2 ツーショット おしどり夫婦



菊田丑夫さん、とめのさんご夫妻

サークル

訪ねある記①



この新コーナーでは、スポーツや文化活動のサークルをたくさん紹介したいと思います。

今回訪ねたのは少年剣道クラブ。女子二人を含め、小学二年生から中学一年生まで総勢十一人で、週一回一時間半練習しています。先生は、現在六段で子どもたちから「優しい」と人気の安江誠さん（上親田）です。級審査や四年生以上の対外試合、村外クラブとの交流も行うこのクラブ、見ていると練習は決して優しくはありませんが、子どもたちは熱心な稽古ぶり。みんなの願いは、もっと仲間を増やすことです。



図書室発・あなたへ



「朴の花」
三尾 恵子著

裏木曾付知用水秘話
裏木曾の付知村に、莫大な借金をしながら三十五年かかって付知用水を引いた庄屋の活躍を、仏陀の再来かと思起される妻の視点から描かれていく。

朴の花の一度咲いたら二度咲かぬ大輪の花のように、飢えた人々を大きく包みこみ、人生を夫に工事に捧げた主人公。朴の花は五月頃、香気の強い丸弁の花を開く。

ホットアングル



このほど駐在所西に、交通死亡事故0日の日数を表示する看板がお目見えしました。この看板は、村内で交通死亡事故のなかった日をカウントするもの。

現在、交通死亡事故0日は、昭和62年4月20日から継続中です。これは、県内で高根村、兼山町、上之保村に続き4番目の記録です。この看板の数字が増え続けるよう交通安全に心がけましょう。



このコーナーの子どもたちみな同い年。

10年後、20年後「広

報」をみればほう!

1歳のあの子の顔が...

